



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

立憲民主党仙台

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 123

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2024. 11. 1 発行

事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@ilac.plala.or.jp

本会議で一般質問(9/11)



郡市長の任期あと1年 『新たな杜の都』への挑戦

―令和6年第3回定例市議会開かる―

一般会計は黒字約40億円
令和6年第1回定例市議会は、9月3日開会、10月4日閉会の日程で開かれ、令和5年度の一般会計・特別会計・各企業会計の決算認定など計30件の議案審査を行いました。令和6年度の一般会計決算は、歳入は前年度比0.4%増の5948億円、歳出は0.

2%増の5862億円で、歳入歳出差引額から繰越財源を差し引いた実質収支額は前年度より約5億円増の40億円余の黒字となりました。歳入では、路線価の上昇等を反映して固定資産税が4.2%、約33億円増となり市税増の大宗を占めました。一方個人市民税は2%、約18億円増とな

っています。法人市民税はほぼ同額の8.5%も減少しています。問題は自主財源中前年度比約17億円増の約162億円の繰入金に頼っている実態で、10年で3000億円以上の財源不足が見込まれている中、歳入増の取り組みは必須の課題となっています。
22億円増の補正予算
令和6年度一般会計補正予算は総額22億7500万円が計

上されました。主なものとして、本庁舎建替配電設備工事負担金の増額(債務負担行為の設定)と資材高騰等に対応するための積立金の追加、泉区役所建替の債務負担行為が設定されました。

また、宿泊税導入のための事業者のシステム改修費、周知広報費、犯罪被害者等への支援金、発達相談支援センター施設整備費の追加等、産後ケア事業の人材確保等へ妊娠・出産包括支援事業費の追

観光資源の魅力向上へ宿泊税導入

観光資源の魅力向上、旅行者の受入環境の充実等で交流人口の拡大を図る施策に要する費用に充てるための宿泊税条例が提案されました。これは、2019年に村井県政が唐突に導入を打ち上げ、この問題では市議会でも議論がわき上がり、みやぎ発展税や環境税のように大半の税収を仙台市内から徴収するのはいかがなものかという視点もあり、19年の第4回定例会で本市独自の宿泊税導入の決議を採択した経緯がありました。

今年に入って、県と本市が議論を積み重ね、県は300円、仙台市は独自で200円(仙台市内は県分は1100円)、免税点は6000円、学校教育関係は免除などの合意がなされ、9月に両議会に提案される経緯となりました。
宿泊税は、法定外目的税で、新たな観光振興財源というその用途を厳格にしていくな必要があります。これまで秋保地域や作並地域の振興策、観光DXの推進などは一般財源で取り組まれてきましたが、更なる「上乗せ分」という位置づけが必要です。
導入に当たって宿泊事業者

つじ隆一の新しい所属等(9月~)

◇総務財政委員会委員
◇文化芸術・スポーツ調査 特別委員会

令和6年第4回定例議会
12/6~23

※傍聴をお願いします。

や宿泊客の理解が大前提です。本市の施策推進に当たつての肝は、市民協働です。事業者は納税徴収義務者ということになり、その負担軽減策

も大切な課題です。今議会の補正予算でシステム改修経費も計上されました。採択の結果、賛成多数で可決成立しました。

犯罪被害者等支援条例を制定

2004年に犯罪被害者等基本法が制定され、全国に民間の被害者支援センターが整備されるなど、犯罪被害者に対する相談や直接支援事業が着実に実績を積み上げてきています。そして、全国の各自

分野での支援が必要となる場合が多く、これらの分野を現場で担っているのは地方自治体であり、担当職員の専門性の強化なども問われていく課題です。

条例改正案等

高砂中央公園の庭球場の使用料を定める都市公園条例の改正、また、ゼビオアリーナの負担付き寄付受領に関する一部変更（指定管理者）も提案されました。

工事請負契約の件では、福祉プラザの大規模改修工事、国道286号に架かる南明石の橋梁工事、上野山・黒松・古城小学校（体育館長寿命化も）、北仙台中学校校舎等増改築工事、幸町・鶴が丘中学校校舎等長寿命化改修工事、仙台台高校校舎等大規模改修機械設備工事等が計上されました。

性犯罪被害者同様にDV被害も社会問題化してきており課題は多岐です。被害者が日常生活を取り戻すことができるまで、保健福祉や医療、雇用問題、教育、住宅など様々な

人事案件では、教育委員の任命、個性資産評価審査委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦に関する件でした。

「地方財政の充実・強化に関する件」（この意見書は第2回定例会で市議会が求めている案件です）

【採択された意見書】

「在中華人民共和国の邦人及び邦人の子どもの安全確保等を求める件」

【決議】

「在中華人民共和国の邦人及び邦人の子どもの安全確保等を求める件」

つじ議員が本会議で一般質疑（9/11）

郡市長の2期目の任期が残り1年になったことを踏まえ、市政の総括と評価を問うたところ、「市民、大学、企業な

ど多様な皆様との連携のもとに『新たな杜の都』に向けた挑戦を続けてきた。誰もが生き生きと活躍できるまちの実現に向けて挑戦を続けてまいる所存」と答えました。

本市の合計特殊出生率が1・05となった少子化対策について、出生率の数値目標を掲げた対策を問うたところ、「子ども・子育て支援策のみならず、雇用環境や住まい、教育の充実などの施策の推進、若い世代の方の結婚や子育て希望実現のために次期プランで新たな数値目標を設定していく」と答えました。

市財政における歳入増の取

り組みについては、「積極的な基金運用による収益増や、故郷納税、クラウドファンディング等の外部資金の獲得など、歳入確保策の徹底を図る」などと答弁しました。

宿泊税に関して宿泊事業者の理解促進については、「観光施策の推進にあたり、事業者の皆様とともに取り組んでいくことが不可欠で、県とも連携を図りつつ、事業者の皆様との十分な理解を得られるよう説明を尽くしていく」という答弁にとどまりました。

犯罪被害者等支援条例に関しては、被害者の置かれた状況を正しく理解した上でニーズの把握、支援につなげるコーディネート機能の充実が

つじ隆一当面の主な行動予定

- 11. 7 仙台未来創造フォーラム（東京）
- 11. 8 市議会他都市視察（東京都墨田区本所防災館他）
- 11. 12 総務財政委員会他都市視察（～14さいたま市、群馬県庁、長岡市）
- 11. 18 第4回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 11. 20 仙台・福島・山形市広域観光連携推進協議会研修会（山形市）
- 11. 21 総務財政委員会
- 11. 23 NPO法人ソキウスせんだい理事会
- 11. 29 第4回定例市議会議案説明
- 12. 6 第4回定例市議会開会
- 12. 19 健康福祉委員会
- 12. 23 第4回定例市議会閉会
- 12. 24 文化芸術・スポーツ調査特別委員会



問われており、担当職員専門性の強化を求めたのに対して、「担当職員、庁内関係部署も含めた研修の実施など、犯罪被害者等のニーズ把握、円滑な実施につながる人材育成に努める」と答えました。その他、地方自治法の改悪に関し、国と地方が対等の関係が国の指示権で上下関係になることへの評価と国への対応課題、市民協働の視点での「健康の都せんたい」の推進とフレイル予防、教職員の教育調整額の引き上げと教職員の働き方改革の肝は定数増などを取り上げました。

市政運営・令和7年度予算に関する要望書を提出

10月3日、立憲民主党仙台市議団は「市政運営及び令和7年度予算要望」の他、「物価高騰に伴う支援強化」に関する要望書を提出しました。市政運営に関して14件、予算要望は全市70件、各区67件の計137件となりました。

【市政運営に関する要望】

- ・条例等の制定について
- ・子どもの権利条例
- ・交通基本条例
- ・給付型奨学金条例

◆公契約条例

◆市政運営について

- ・コンプライアンス遵守体制
- ・公正・適正な入札制度
- ・定年延長に伴う定数管理
- ・20年間停止の現業職員の採用再開
- ・会計年度任用職員等非正規職員の待遇改善
- ・指定管理制度の見直し
- ・外郭団体職員の待遇改善

◆県政との関連施策に関して

- ・女川原発の再稼働停止
- ・アルプス処理水被害対策
- ・特別支援学校の市内増設
- ・みやぎ発展税・環境税の市内活用
- ・4病院の連携・統合の中止
- ・県営住宅の縮小策の中止

◆平和行政の推進

- ・「非核平和都市」宣言
- ・平和行政・平和教育の推進

《決算等審査特別委員会》 取り上げた課題》

- 2005以来停止している技能職員の採用再開
- 児童館・児童クラブ職員の定員割れの解消
- 障がい者施設等で働く方々の人件費と待遇改善
- 公契約条例の早期制定を



《主な令和7年度 予算要望 ― 抜粋 ―》

- 子ども・若者の未来の応援
- ・子どもの貧困への支援策
- ・児童虐待の根絶対策
- ・児童相談所の機能強化
- ・子どもの遊び場の整備拡充
- ・児童クラブ人数増への対応
- ・いじめ根絶、不登校対策

宮城野区の要望事項

- 燕沢児童館のサテライトについて、近隣への移設も含めて対策を図ること
- 坂下交差点の交通渋滞対策を進めること。とくに、ガス局方面からの右折対策について、自転車専用信号機の設置と時差式から右折矢印の設置に改善を図ること。また、交差点に設置された進入不可の標識の撤去もしくは改善を図ること
- ガス局前交差点について、大堀16地先に左折レーンの新設など、北行き交通渋滞の解消策を図ること
- 岩切2丁目13～14地区の用水路の越水対策を強化すること
- 貨物ターミナルの移転に伴い、渡り切れない状態など課題が想定される北田踏切の対策を講じること
- 利府街道より黒門跨線橋への右折対策など、交差点のあり様について検討を進めること。また、黒門跨線橋から新田東地区に至る市道の拡幅を進めること
- 市道燕沢小鶴線（利府街道～市バス東仙台営業所）の騒音対策など道路改良及び歩道整備を図ること
- 通学道路であることを意識し、市道吉ヶ沢五郎兵衛線の側溝について、住宅開発により整備された地域との連続性、一体性を考慮して整備を進めること
- 防災上の観点から燕沢東3丁目7～25地区内に市道を設置すること
- 市道岩切鶴ヶ谷1号線（鶴ヶ谷東2丁目16～27と燕沢東3丁目9の間）の排水対策を進めること
- 鶴ヶ谷中央地区（Abainも含む）の再整備に向け、協議会の設置を働きかけるなど、取り組みを推進すること

○元気な地域経済と都市のブランド力

- ・子ども医療費18歳無償化
- ・教職員の負担軽減策、用務等職員の新規採用
- ・学校納付金の負担軽減策
- 市民の安心できる暮らし
- ・介護サービス供給体制充実
- ・在宅医療提供体制の拡充
- ・障害者施設職員の待遇改善
- ・アーチルの機能強化と中心部・東部への整備
- ・世代間交流への支援策
- ・地区集会所助成の拡充
- 市民協働のまちづくり
- ・DV根絶・性暴力防止対策
- ・性的少数者の差別解消
- ・男性の育児休業の取得促進
- ・子ども医療費18歳無償化
- ・教職員の負担軽減策、用務等職員の新規採用
- ・学校納付金の負担軽減策
- 市民の安心できる暮らし
- ・介護サービス供給体制充実
- ・在宅医療提供体制の拡充
- ・障害者施設職員の待遇改善
- ・アーチルの機能強化と中心部・東部への整備
- ・世代間交流への支援策
- ・地区集会所助成の拡充
- 市民協働のまちづくり
- ・DV根絶・性暴力防止対策
- ・性的少数者の差別解消
- ・男性の育児休業の取得促進
- 元気な地域経済と都市のブランド力
- ・中小企業・起業家支援と地域雇用の創出拡大
- ・有害鳥獣に市独自の対策
- ・地元木材活用をの推進
- ・多言語標記などサイン整備
- ・作並地区の観光振興策推進
- ・パークゴルフ場の増設
- 魅力ある防災環境都市
- ・高速バスの発着場の集約化
- ・バス路線の維持と市バスの定時運行を促進策
- ・地域交通の支援策の拡充
- ・自転車ヘルメットへの助成
- ・地域の防災力向上策

全国自治体議員研修会を 仙台市・秋保で開催

8月18～19日、自治体職員

議員研修会が仙台市で開催され、13県から55人の自治体議員等が参加し、熱心な研修と視察、活動交流が行われました。秋保温泉での研修会の基調講演では、「国の自治体に対する指示権と地方自治法改正」というテーマで弁護士

の永井幸寿先生の講演を受けました。また、「仙台防災枠組から見る能登半島地震の状況、自治体の課題と誰一人取り残さないためのインクルーシブ防災とは」として、東北大学災害科学国際研究所長の栗山進一先生から講演を

いただきました。

2日目は、今年4月～6月に開催された全国都市緑化仙



つじ隆一の活動日誌

- 7. 1 仙台市制施行135周年記念式典
- 7. 5 西山中青少年健全育成連絡協議会
- 7. 8 第2回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 7.10 宮城野区納涼名刺交換会
- 7.11 燕沢地域包括支援C地域ネットワーク会議
- 7.13 学校職員労組定期大会
- 7.15 第38回宮城県原爆死没者追悼平和祈念式典
- 7.17 宮城県社労士会との意見交換会
- 7.19 総務財政委員会
- 7.20 立憲野党・市民連合シンポジウム、東仙台地区社会を明るくする運動定期総会
- 7.23 防災環境都市調査特別委員会
- 7.24 燕沢地区民生委員推薦委員会
- 7.26 宮城野区護憲平和センター市民自主大学
- 7.28 燕沢学区民まつり
- 8. 1 連合千葉議員視察団との意見交換会
- 8. 2 市職労執行委員会大会議案討議(秋保)
- 8.18 全国地方議員研修会・視察(～19日 秋保)
- 8.15 第43回戦争を阻止する平和集会
- 8.20 連合宮城「政治学習会」
- 8.21 総務財政委員会
- 8.23 第3回定例市議会議案説明
- 8.24 ソキウスせんだい理事会、菖蒲沢町内会納涼フェスティバル
- 8.28 市職労中高年部定期総会
- 9. 1 宮城野消防団特別点検
- 9. 3 令和6年第3回定例市議会開会
- 9. 5 自治労県本部「国政報告会」
- 9. 6 宮城野区社協地区社協会長会議
- 9. 7 鹿兒島県人七士の墓墓参
- 9. 9 第3回燕沢乗合タクシー運営協議会本会議(～13日)
- 9.11 本会議で一般質問
- 9.15 立憲民主党立会演説会
- 9.16 菖蒲沢町内会敬老祝賀会
- 9.15 「俺たちのまつり」(燕沢中央公園)
- 9.17 総務財政委員会
- 9.18 決算等審査特別委員会分科会(～10/25)
- 9.20 仙台市職労定期大会
- 9.21 小鶴北部町内会敬老祝賀会
- 9.28 市交通労組定期大会
- 9.30 決算等審査特別委員会全体会(～10/2)
- 10.3 市議団「市政及び2025年度予算要望」提出
- 10.4 令和6年第3回定例市議会閉会

台フェアのメイン会場となった青葉山公園「仙臺緑彩館」で仙台市の歴史や文化・観光まちづくりについて市職員から説明を受けました。また、震災遺構となった仙台市立荒浜小学校では津波の脅威や教訓を学ぶことができました。

◆燕沢学区

自主防災訓練を実施◆

10月20日、燕沢学区の自主防災訓練が燕沢小学校体育館を軸に実施されました。体育館では消防局職員によるAED講習が行われた後、6つの班の任務の説明が行われました。地区社協は要援護者等の見守り活動で参



◆燕沢学区民まつりて

7月28日に燕沢学区民まつりが開かれ、大いに盛り上がりしました。地区社協(つじ議員が会長)は、例年通り「福祉相談コーナー」を設置し、今年度は地域包括支援センターのご協力を得ながら、「フレイル予防」に取り組みました。

